

# 進路だより



第7号 令和8年3月11日発行  
静岡県立浜松みをつくし特別支援学校  
進路指導課

本年度の最終号になります。今年度も学校と家庭で連携してキャリアパスポートや目標に向かっての取り組みに御協力いただき、ありがとうございます。学校や家庭で継続して取り組んでいる力が着実に将来につながっていることを意識して今後も進んでいきたいと思いをします。

本校を卒業してよいよ社会へはばたく高等部3年生の進路先についてお知らせします。

## 高等部3年生35人の進路が決まりました!!

高等部3年生の皆さん及び保護者の皆様、進路の決定おめでとうございます。学校での授業や職場実習などを行って身に付いてきた力を新しい場所で発揮し、新たなスタートを自分らしく進んでいってほしいと思います。



卒業後の進路は一人一人違います。進路を決めて終わりではなく、その道でこれからどんな支援を受け、どのように生きていくかが大切です。在校生の保護者の皆様、以下の資料を参考に、御家庭でお子さんと話をする機会をつくってみてください。

進路先	事業形態等
アマノ株式会社 細江事業所	一般企業
金田工業株式会社	
株式会社 食鮮館タイヨー みっかび店	
株式会社 O.N.O マクドナルド小豆餅店	
JA とびあ浜松 ファーマーズマーケット三方原店	
特定非営利活動法人 トータルケアセンター グレースカフェ	就労継続支援
株式会社彩 Flower	A型事業所
社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷厚生園 ナルド工房	就労移行支援事業所
株式会社愛しずおか あいびっと浜松	
社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷チャレンジ工房 浜松学園	就労継続支援 B型事業所
合同会社ワークセンター湖畔 ワークセンター湖畔西気賀	
有限会社伸栄総合サービス 外国人障害者就労支援事業所 フトゥーロ	
社会福祉法人 復泉会 KuRuMiX	
社会福祉法人 天竜厚生会 みのり	
社会福祉法人 昂会 大山ファーム	
社会福祉法人 南浜名湖会 ひまわり授産所	
特定非営利活動法人 トマト会 トマト工房	
株式会社ヒーローホールディングス ヒーローズワークス&らいふ浜北	
社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷チャレンジ工房和合	

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 生活訓練事業所ナルド	自立訓練 (生活訓練)
医療法人社団 至空会 だんだん もあいっこ	
合同会社フライパン 生活介護 STATION PEACE/ピース	生活介護
社会福祉法人 昴会 四季の郷	
株式会社ヒーローホールディングス ヒーローズワークす&らいふ浜北	
社会福祉法人 ひかりの園 工房めい	
社会福祉法人昴会 細江あすなろ作業所	
社会福祉法人 天竜厚生会いとめ	
社会福祉法人 小羊学園 小羊デイケアホーム	
社会福祉法人 天竜厚生会 あかいし学園	
社会福祉法人 天竜厚生会 赤石寮	

(同じ進路先に行く生徒はまとめて掲載してあります。)

※上記の就労先に通いながら、自立に向けた生活の場としてグループホーム(共同生活援助)を利用する生徒もいます。

## お知らせとお願い

### ◎福祉事業所見学及び体験について

- ・春休みを利用し、ぜひ、事業所に見学に行ってみてください。事業所見学をとおして将来どのような力が必要なのか、そのために今できることは何かを考えるきっかけになると思います。また、可能であれば体験をしてみてください。

**〈見学及び体験の際のポイント〉 ①活動内容、②雰囲気、③規模、環境面 ④交通手段等**

**〈事業所見学の方法〉 ※ 直接保護者が事業所に電話で依頼をしてください。**

※新年度に担任に見学に行ったこと、感じたことなどを伝えてください。

※見学や体験の依頼は、相手先の日程や都合によっては難しいこともあります。

### ◎春休みの家庭での過ごし方について

- ・春休みは新学期に向けての準備期間です。今年度を振り返るとともに、来年度にどのようなことを頑張りたいかを御家庭で相談し、これまでの取り組みの継続、新たなことへのチャレンジに向けて、新年度の準備をしましょう。

#### ～活動の例～

- ① 規則正しい生活を心掛ける。(自分で起きる、身支度などのできることを行う。)
- ② 自分の気持ちを伝える。(自分から挨拶をする、その日にやりたいことなどを伝える。)
- ③ 一人で過ごす時間や楽しめる活動を増やす。
- ④ 家庭での手伝いや役割を行う。(まずは一緒に、徐々に自分から。)
- ⑤ 春休みの思い出を作る。(出掛けたことや日常の楽しかったこと、春休みに活動したことなど、身近な人に伝えたり、質問に答えたりする。)

**※無理なく、少しずつ、できることから！！** 本人、保護者のペースで取り組んでください。まずは身近な人から始め、徐々に地域の人や様々な人とつながる等、本人の様子に合わせて取り組みを続け、充実した春休みを過ごして欲しいと思います。